

木製エレベーター

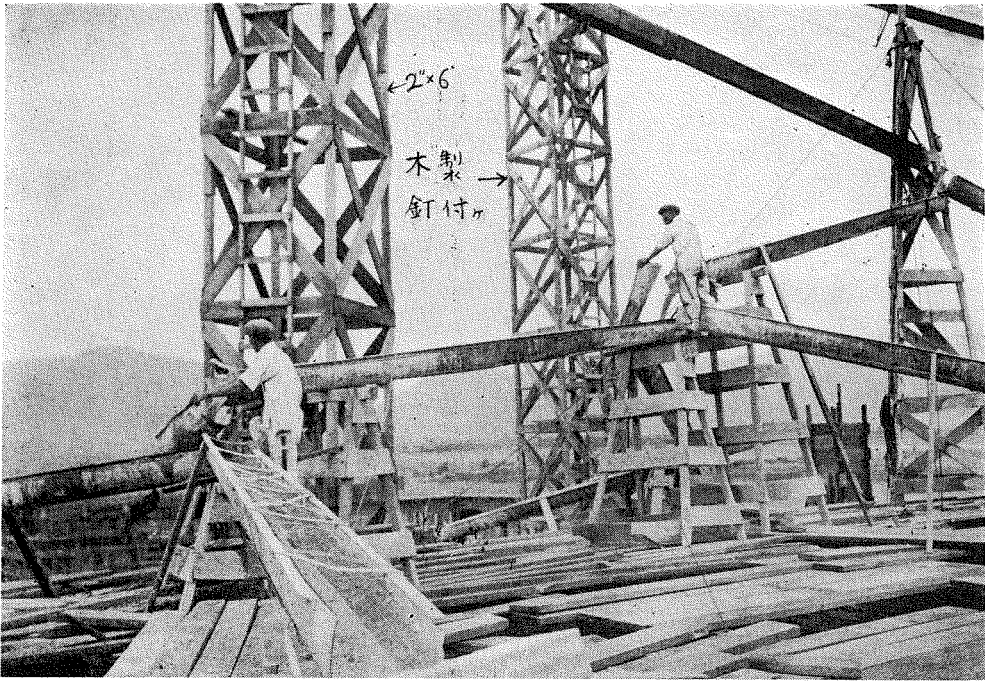
米國に於ける一例である。

エレベーターは木製高二百四十呎、七呎角である。構材は四吋、六吋の角材プレスは二吋、六吋の角材をボルトにて取付けたるものである。

一日の能力八時間にて約四十立坪
 ミキサーは十六立方呎のもの一臺
 原動力はスチーム六十馬力にてインクライン
 荷車引揚に兼用
 コングリート材料は汽關車にてピンに運び、
 ピンのゲートより直接ミキサーに投入す。

作業人員	ミキサー	三人
	運轉工	一人
	手元	一人
	タワーホツパー	一人
	配給	八人乃至十人

240' Wooden Tower on a Concreting Job.
 Section 7'by7'. Capacity per day of 8 hours,
 320 cu. yd. with 16 cu. foot Bucket.



タワーよりコンクリート配給

Intermediate Distributing Towers.
 Owing to Fast Work it is Necessary to Pour
 Concrete at Different Sections Allowing it to
 Set a Little to Relieve the Strain on Forms.

本タワーより中間タワーにシュートを連絡してコンクリート配給中を示す圖である。二人の工夫がシュートの曲り箇所にて居てコンクリートの流込を助けてゐる處である。一日に四十立坪と云ふ多量のコンクリートを流込むのであるから、一箇所のみへ少し入れ過ると壓力が増して型板が狂ふ、それ故絶えず流込の方向箇所を變更してコンクリート量の平均を保つのである。